



2020年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2019年7月30日

上場会社名 石井食品株式会社 上場取引所 東
 コード番号 2894 URL <https://www.ishiifood.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長執行役員 (氏名) 石井 智康
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員業務統括部財務マネージャー (氏名) 松本 英士 TEL 047 (774) 8748
 四半期報告書提出予定日 2019年8月9日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第1四半期の連結業績 (2019年4月1日～2019年6月30日)

(1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第1四半期	2,410	△1.8	6	△55.8	7	△37.7	△2	—
2019年3月期第1四半期	2,454	△2.9	14	△63.7	12	△68.2	3	△88.3

(注) 包括利益 2020年3月期第1四半期 △22百万円 (—%) 2019年3月期第1四半期 3百万円 (△94.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第1四半期	△0.16	—
2019年3月期第1四半期	0.17	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第1四半期	7,962	3,682	46.2
2019年3月期	8,364	3,755	44.9

(参考) 自己資本 2020年3月期第1四半期 3,682百万円 2019年3月期 3,755百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	0.00	—	3.00	3.00
2020年3月期	—	—	—	—	—
2020年3月期 (予想)	—	0.00	—	3.00	3.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2020年3月期の連結業績予想 (2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	10,000	3.1	100	—	100	—	50	—	3.00

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注) 詳細は添付資料9ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年3月期1Q	18,392,000株	2019年3月期	18,392,000株
② 期末自己株式数	2020年3月期1Q	1,514,996株	2019年3月期	1,514,996株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年3月期1Q	16,877,004株	2019年3月期1Q	17,505,029株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における食品業界を取り巻く環境は、「食品ロスの削減の推進に関する法律」が公布されたことを受け、食品ロスに対する消費者の関心がさらに高まり、「持続可能な社会を創る」ための取り組みが食品業界においても必要となっております。当社においても、多様化する食のニーズに対する提案と食の安全性の担保に加え、持続可能な食への取り組みが課題となっております。

そのような変化の中、当社は「農家と地域が喜ぶ仕組みをつくる」をテーマに掲げ、前期の成果を活かし、既存ビジネスの収益構造の改善と新しいビジネスモデルの確立の双方に取り組んでおります。今期におきましては、地域食材を使用した商品「千葉県白子町の新玉ねぎをつかったハンバーグ」や地域の筍ごはんシリーズをはじめとする地域商品については順調に成長しております。一方、定番商品についてはプライベートブランド商品を中心に売上上の減少が続いており、苦戦している状況となりました。

この結果、当社グループの当第1四半期連結累計期間の売上高は24億10百万円（前年同期比43百万円減）となりました。販売費及び一般管理費が9億16百万円（前年同期比3百万円増）となり、営業利益は6百万円（前年同期比8百万円減）となりました。また、経常利益は7百万円（前年同期比4百万円減）となり、これに特別利益、特別損失及び法人税等を加減した結果、親会社株主に帰属する四半期純損失は2百万円（前年同期は3百万円の利益）となりました。

製品別の業績の概況は、次のとおりであります。

（単位：千円）

製品別売上高	前第1四半期連結累計期間 (2018.4.1～2018.6.30)		当第1四半期連結累計期間 (2019.4.1～2019.6.30)		比較増減	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	趨勢比
		%		%		%
食肉加工品 (ハンバーグ・ミートボール他)	2,221,025	90.5	2,173,306	90.2	△47,718	97.9
惣菜	161,190	6.6	150,077	6.2	△11,112	93.1
非常食	25,203	1.0	18,935	0.8	△6,267	75.1
地域商品	19,056	0.8	43,724	1.8	24,667	229.4
配慮食（食物アレルギー・減塩他）	11,363	0.4	12,329	0.5	966	108.5
その他	17,031	0.7	12,584	0.5	△4,447	73.9
合計	2,454,870	100.0	2,410,958	100.0	△43,912	98.2

（注）製品別売上高の区分の変更

前第1四半期連結累計期間の当社グループの製品区分は、「食肉加工品（ハンバーグ・ミートボール他）」「炊き込みご飯の素・まぜご飯の素」「惣菜（サラダ・煮物他）」「非常食」「配慮食（アレルギー・減塩他）」「地域商品」「その他」の区分に分類しておりました。当第1四半期は製品区分の見直しを行い、「炊き込みご飯の素・まぜご飯の素」及び「惣菜（サラダ・煮物他）」を「惣菜」として一括表示するとともに、「配慮食（アレルギー・減塩他）」「地域商品」「その他」の一部製品を「惣菜」区分に変更いたしました。

前年同期比については、前第1四半期連結累計期間に遡って製品区分の変更を適用して算定しております。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における総資産は79億62百万円（前連結会計年度末比4億2百万円減）となりました。主な要因は、現金及び預金の減少4億58百万円、売掛金の増加1億円、有形固定資産の減少58百万円でありま

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における負債は42億79百万円（前連結会計年度末比3億29百万円減）となりました。主な要因は、買掛金の増加40百万円、短期借入金の減少5億円、未払費用の増加43百万円、賞与引当金の増加84百万円であります。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産は36億82百万円（前連結会計年度末比73百万円減）となりました。主な要因は、親会社株主に帰属する四半期純損失の計上2百万円、配当金の支払50百万円、その他有価証券評価差額金の減少16百万円であります。

② キャッシュ・フローの状況

当第1四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は28億64百万円となり、前連結会計年度末に比べ4億58百万円の減少となりました。各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次のとおりであります。

営業活動により増加した資金は1億21百万円（前年同期は61百万円の増加）となりました。主な要因は、減価償却費の計上、賞与引当金の増加、売上債権の増加、仕入債務の増加、未払消費税等の増加によるものであります。

投資活動により減少した資金は23百万円（前年同期は44百万円の減少）となりました。主な要因は、有形固定資産の取得による支出であります。

財務活動により減少した資金は5億56百万円（前年同期は58百万円の減少）となりました。主な要因は、短期借入金の返済による支出、配当金の支払額であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想については、2019年5月15日の「2019年3月期 決算短信」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,323,639	2,864,683
売掛金	1,374,784	1,474,875
商品及び製品	65,609	58,123
仕掛品	12,661	11,983
原材料及び貯蔵品	148,134	156,456
その他	40,859	72,059
流動資産合計	4,965,689	4,638,181
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,133,099	1,104,215
機械装置及び運搬具(純額)	732,945	697,486
工具、器具及び備品(純額)	24,000	22,387
土地	904,052	904,052
リース資産(純額)	76,842	84,340
有形固定資産合計	2,870,940	2,812,482
無形固定資産	21,075	23,579
投資その他の資産		
投資その他の資産	556,050	536,854
貸倒引当金	△48,916	△48,916
投資その他の資産合計	507,133	487,938
固定資産合計	3,399,149	3,323,999
資産合計	8,364,839	7,962,180
負債の部		
流動負債		
買掛金	474,804	515,629
短期借入金	1,060,000	560,000
未払費用	720,483	764,482
未払法人税等	25,282	15,568
賞与引当金	80,787	165,326
その他	153,633	156,455
流動負債合計	2,514,991	2,177,461
固定負債		
社債	1,300,000	1,300,000
退職給付に係る負債	568,487	569,951
資産除去債務	23,153	23,159
長期末払金	139,894	139,894
その他	62,620	69,218
固定負債合計	2,094,156	2,102,224
負債合計	4,609,148	4,279,685

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	919,600	919,600
資本剰余金	672,801	672,801
利益剰余金	2,450,897	2,397,590
自己株式	△310,806	△310,806
株主資本合計	3,732,492	3,679,184
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	34,608	18,475
退職給付に係る調整累計額	△11,410	△15,165
その他の包括利益累計額合計	23,198	3,310
純資産合計	3,755,690	3,682,495
負債純資産合計	8,364,839	7,962,180

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年6月30日)
売上高	2,454,870	2,410,958
売上原価	1,527,660	1,488,052
売上総利益	927,209	922,906
販売費及び一般管理費		
給料及び手当	156,507	159,844
退職給付費用	17,218	9,012
賞与引当金繰入額	34,608	39,796
支払手数料	55,518	70,150
運搬費	280,446	275,634
販売促進費	112,558	112,181
その他	255,852	249,883
販売費及び一般管理費合計	912,710	916,502
営業利益	14,499	6,404
営業外収益		
受取利息	—	0
受取配当金	975	295
受取賃貸料	1,270	1,270
廃油売却益	3,875	3,776
その他	1,037	1,507
営業外収益合計	7,159	6,849
営業外費用		
支払利息	4,205	3,686
たな卸資産廃棄損	4,749	1,572
その他	235	225
営業外費用合計	9,189	5,484
経常利益	12,470	7,769
特別利益		
投資有価証券売却益	—	681
特別利益合計	—	681
特別損失		
固定資産処分損	145	—
投資有価証券評価損	—	4,577
特別損失合計	145	4,577
税金等調整前四半期純利益	12,325	3,873
法人税等	9,295	6,549
四半期純利益又は四半期純損失(△)	3,029	△2,676
親会社株主に帰属する四半期純利益 又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	3,029	△2,676

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	3,029	△2,676
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△11,552	△16,133
退職給付に係る調整額	12,375	△3,754
その他の包括利益合計	823	△19,888
四半期包括利益	3,852	△22,564
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,852	△22,564
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	12,325	3,873
減価償却費	81,752	80,417
賞与引当金の増減額(△は減少)	77,734	84,538
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	12,586	△2,291
受取利息及び受取配当金	△975	△295
支払利息	4,205	3,686
固定資産処分損益(△は益)	145	—
投資有価証券評価損益(△は益)	—	4,577
投資有価証券売却損益(△は益)	—	△681
売上債権の増減額(△は増加)	△86,563	△100,090
たな卸資産の増減額(△は増加)	10,474	△157
仕入債務の増減額(△は減少)	25,387	40,824
未払法人税等(外形標準課税)の増減額(△は減少)	△12,352	△5,900
未払消費税等の増減額(△は減少)	△2,635	22,549
その他	△27,724	△669
小計	94,359	130,381
利息及び配当金の受取額	6,268	5,755
利息の支払額	△4,262	△3,668
法人税等の支払額	△34,564	△11,259
営業活動によるキャッシュ・フロー	61,800	121,208
投資活動によるキャッシュ・フロー		
投資有価証券の売却による収入	—	1,499
投資有価証券の取得による支出	△739	△550
有形固定資産の取得による支出	△44,250	△19,525
無形固定資産の取得による支出	—	△3,156
従業員に対する貸付けによる支出	—	△1,764
その他	933	△102
投資活動によるキャッシュ・フロー	△44,056	△23,600
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	500,000	500,000
短期借入金の返済による支出	△500,000	△1,000,000
リース債務の返済による支出	△5,825	△5,933
配当金の支払額	△52,515	△50,631
財務活動によるキャッシュ・フロー	△58,341	△556,564
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△40,596	△458,956
現金及び現金同等物の期首残高	3,727,196	3,323,639
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,686,599	2,864,683

（4）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）

税金費用の計算

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。